

※開催日・場所変更

令和 2年 4月 5日
(一社)愛知県弓道連盟 会長 河西 稔
選手強化委員長 榎本 幹夫

令和2年 第71回全日本弓道近的選手権大会 県選考会 兼東海弓道近的選手権大会 県選考会

- 1 主催 (一社)愛知県弓道連盟
- 2 開催日時 ~~令和2年5月10日(日)~~ → **令和2年5月24日**
- 3 会場 ~~県武道館 近的弓道場~~ → **岡崎総合運動公園弓道場**
- 4 種目 近的競技 射距離28m 36cm霞的 坐射
- 5 種類 個人競技
- 6 種別 男子の部・女子の部
- 7 参加資格 (一社)愛知県弓道連盟登録会員者であり、下記条件を満たす者。
男子、女子ともに称号受有者とする。(錬士五段以上)
- 8 競技方法 *** 下記内容変更は変更する予定**
◎ 予選; 審査における行射の要領に準じ、採点制で実施する。(坐射)
・射場は1射場とし、5人/立 を原則とする。
・各自一手2回の行射とする。
予選2回の合計得点上位より男女含め、20名程度を予選通過とする。(的中は不問とする)
◎ 決勝; 予選通過者による競射を実施する。
注; 射数は10射(一手5回)とする。参加人数等によって射数の変更もある。
※全日本弓道近的選手権大会県代表者;
男女ともに予選最高得点者および競射最上位者を県代表とする。
最高得点と同点の場合、的中上位を優先とする。
最高の中者が複数の場合、競射にて決定する。
* 東海弓道近的選手権大会 県代表は、決勝進出者から14名選出する。(シード選手除く)
注1; 予選、決勝ともに男女の比率は問わない。
東海選手権県代表者は予選結果をもとに協議の上決定する。
注2; 男子 原田選手、加納選手、女子 三田村選手はシード選手とする。

変更理由; コロナウイルス問題状況から開催場所、日時を変更しました。

※今後、選手選考方法など決定次第別途案内いたします。

- 9 参加料 1000円 (当日徴収する)
- 10 その他 ① 竹弓、竹矢使用のこと。
② 本大会は競技役員も参加できるものとする。
③ 定めのない事項は(公財)全日本弓道連盟競技規則によるものとする。
④ 本大会の成績(順位と選手氏名・所属)を、報道機関及び『愛弓連HP』に公表することがある。
⑤ 東海弓道近的選手権大会県代表選手は参加費2000円を納入すること(当日徴収する)
- * 愛知県代表および東海近的選手権代表選手は別途指定の強化練習に参加するものとする。
該当者には別途開催予定を提示する。
- * 県代表が東海ブロック代表となった場合、県予選会の得点上位者を繰り上げとする。

※なお、大会申し込みについては完了致しました。

問い合わせ

強化担当 木塚 鉄也